

資料 3

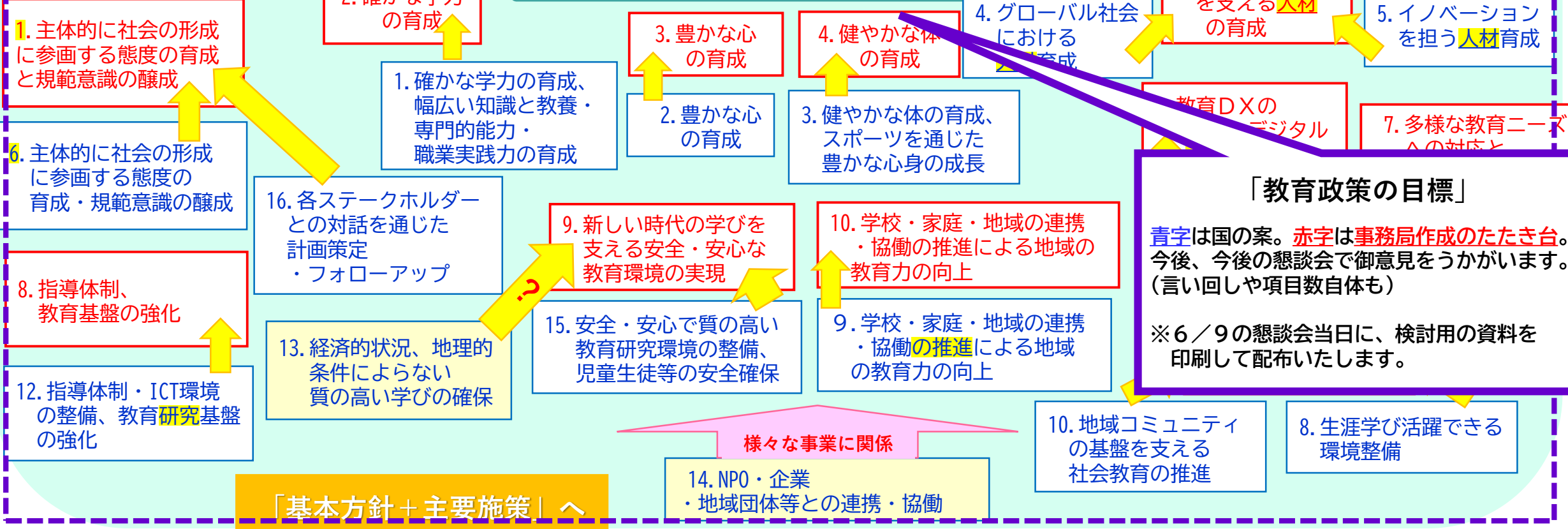
文科省資料を元に事務局で加工したもの

今後の教育政策に対する基本的な方針

「全ての取り組みに共通して考えるべきもの」を6/9懇談会で検討いただきたい →スライド②へ
※下の「教育政策の目標」に対して、全体として共通する方針として設定します
※国資料では「今後の教育政策に対する基本的な方針」

- ①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
②誰一人取り残さず、すべての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
④教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
⑤計画の実効性確保

今後5年間の教育政策の目標



「教育政策の目標」
青字は国の案。赤字は事務局作成のたたき台。今後、今後の懇談会で御意見をうかがいます。(言い回しや項目数自体も)
※6/9の懇談会当日に、検討用の資料を印刷して配布いたします。

「基本方針+主要施策」へ

全ての取り組みに共通して考えるべきもの

〔最上位目標(案)〕 子ども自身と社会のウェルビーイング向上

－ 持続的に発展する社会・誰一人取り残さない共生社会 －

②

【共通する理念】 = 中位目標： 最上位目標を前提として、具体の施策に共通して意識して欲しい理念や目的

キーワード

〔自律・創造・対話〕

〔対話と交流による信頼関係の構築〕

〔多様性の尊重〕

〔社会の一員として自覚をもつ若者を育てる〕

〔始動人の育成〕

➡ キーワードを踏まえてフレーズを作成

【フレーズの例】

(仮) 自律した学びを通じ 自覚的な社会の形成者を育成する

(仮) 「違うこと」を認め合う 共に支え 伸ばし合う 学びの実現

【共通する基盤】 = 「中位目標」実現のための手段・方法のうち、具体の施策に共通する基盤

キーワード

〔教師の多忙化解消〕

〔子どもを主語にした学び〕

〔地域・外部団体との協働〕

〔基盤(経済、健康、社会情動など)が弱い児童生徒への配慮〕

〔教育DXの推進〕

〔設備の整備〕

〔組織の整備〕

〔教育イノベーションの推進〕
(非認知教育含む)

➡ フレーズは作らず、キーワードをそのまま掲載